

2009年6月3日

貿易記者会 各位

(社)日本在外企業協会

報告書『海外派遣者ハンドブック(タイ王国編)』を発行

(社)日本在外企業協会(略称「日外協」/会長:長島徹・帝人(株)会長)は、この度報告書『海外派遣者ハンドブック(タイ王国編)』を、下記の通り発行しました。

本報告書は、2008年度日外協事業活動の一環として設置した「海外派遣者ハンドブック作成委員会」の調査報告書であり、3回の委員会開催、2008年9月の現地ヒアリング調査、および2008年12月の現地日系企業へのアンケート調査(127社)を基に、委員会主査の東茂樹教授(西南学院大学経済学部教授)により執筆されたものです。

日本とタイは、1887年(明治20年)の日タイ修好宣言以来120年以上の関係を保ち、特に経済面においては、日系企業のアジア進出の一大拠点となっています。昨年来の金融危機に端を発する経済危機下においても、アンケート調査での今後3年間の事業展開に対する回答で、拡大する企業が54.3%と半数を上回りました。中国、インド、ベトナムと比較して、近年タイの投資先としての魅力の低下が指摘されていますが、アンケート調査から見る限り魅力は衰えていません。

今後ますます日系企業のグローバル化が叫ばれる中、労使関係に焦点を当てたこのハンドブックが、広く皆様方のお役に立つことを願っています。

【 記 】

- 書名: 『海外派遣者ハンドブック(タイ王国編)』
- 執筆: 西南学院大学 経済学部 教授 東茂樹氏
- 発行日: 2009年5月29日
- 装丁: B5判 178ページ
- 頒布価格: 会員 1,575円(消費税込)、非会員 1,890円(消費税込)
- ホームページ: <http://www.joea.or.jp/>
- 本書の構成:

序章 本書のねらいと特徴

第1章 タイの労働経済の概要

- (●就業構造 ●労働条件 ●賃金 ●社会保障 ●労使関係)

第2章 タイ日系企業の労働事情(アンケート結果)

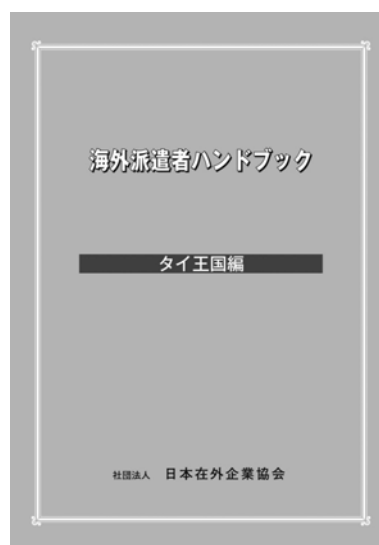
- (●調査対象企業の属性 ●雇用管理 ●労使関係 ●コミュニケーション ●直近の労働問題)

第3章 事例集

- (●労使関係関連事例 27件、コラム 5件)

資料編

- (●労働保護法抜粋 ●労働関係法抜粋 ●アンケート集計結果 ●海外投資行動指針 他)



- お問合せ先:(社)日本在外企業協会 業務部(池田・諸星)／広報部(間島)
(電話)03-3567-9271 (Fax)03-3564-6836

以上